**放射線安全文化の醸成に関するアンケート**

これは、日本保健物理学会に設置された「放射線安全文化の醸成に関する専門研究会」が、放射線施設の利用者や管理者の方々を対象に行っているアンケートです。調査の目的は、各施設における放射線安全文化に対する認識とその醸成に向けた試みの実態を把握することです。本調査は今年度開催される放射線関連の各種学会においても実施いたします。調査結果は、分析した後、回答者や施設名が類推できない形式で次年度の日本保健物理学会の研究発表会にて報告および学会ホームページにて公開させていただく予定です。

なお、比較的お時間を要する内容になっております。何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

**氏名**（　　　　　　　　　）（任意）

**性別**　男女

**年代**　20才代以下　30才代　40才代　50才代　60才代以上

**所属施設名**（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）（任意）

あなたの所属機関

医療機関　　教育機関　　研究機関　　民間機関　　その他（　　　　　　　　）

あなたの勤務状況

常勤職員　　　非常勤職員　　　非職員（学生等）

**職務　(複数の職務を兼務する場合は主たる職務を選択してください)**

事業所長　放射線取扱主任者　放射線管理実務者

放射線取扱主任者ではないが、管理・取扱の責任者

品質保証責任者

放射線安全に係る委員会メンバー　安全(放射線以外を含む)に関する有識者

放射線業務従事者、放射線取扱者等放射線業務に従事する者

その他（　　　　　　　　　　　）

**使用線源・使用状況（複数回答可）**

密封RI　　非密封RI　　放射線発生装置(治療用)

放射線発生装置(PET製剤合成用サイクロトロン)　　 放射線発生装置(上記以外 (　　　　　　　))

工業用・研究用エックス線　　　診療用エックス線

放射性医薬品　　放射線治療用密封RI

原子炉　　核燃料J施設　　核燃料K施設

再処理　　その他（　　　　　　　　　　　）

施設における人数

放射線業務従事者等の放射線使用者の数

100名以上　　10名から100名　　10名以下

選任放射線取扱主任者の数（　　　）名

放射線安全管理業務に従事する人の数（　　　　）名　（選任主任者を除く）

**１.あなたの施設における放射線安全対策の優先度・達成度**

**①　重大な事故・トラブルとして想定される項目および**

**その対策の優先度および達成度（優先度に見合う対策がどの程度とられているか）をお答えください。**

**【達成度】**

**【優先度】**

**( 該当しない項目はチェック不要 )**

自然災害(放射線施設に影響がない)　　　　　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

自然災害(放射線施設に影響がある)　　　　　　　　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

火災(放射線施設に影響がない)　　　　　　　　　　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

火災(放射線施設に影響がある)　　　　　　　　　　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

線源の漏洩　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

線源の紛失・散逸　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

誤照射　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

被ばく事故(計画被ばく線量限度を超える)　　　　　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

被ばく事故(計画被ばく線量限度を超えない)　　　　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

記帳・手続き等の法令で定められたソフト面の不備　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

施設の劣化等の法令で定められたハード面の不備　　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

法令の定めには抵触しないが施設の劣化等のハード面の不備　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

放射線取扱主任者では対応できない事故（　　　　　　　　） (１２３４５)　　(１２３４５)

その他　(　　　　　　　　　)　　　　　　　　　　　　 (１２３４５)　　(１２３４５)

**②　安全対策のため実施している項目および**

**その効果の程度をお答えください。( 実施していない項目はチェック不要 )**

教育訓練 (１２３４５)

防災訓練 (１２３４５)

安全パトロール (１２３４５)

自主監査(検査を含む) (１２３４５)

ヒヤリハット情報収集 (１２３４５)

アクシデント事例の収集・分析（発生頻度の数値化など） (１２３４５)

学会、規制当局の公表情報の収集 (１２３４５)

ワーキンググループの設置等による定期的な情報共有 (１２３４５)

リスクマネジメントシステムの構築 (１２３４５)

定期的マニュアルの見直し等による緊急時対応の確認・整備 (１２３４５)

その他（ ） (１２３４５)

**自由記述欄　　　　コメント等ございましたらご自由にご記述ください**

|  |
| --- |
|  |

**２．放射線安全活動へのかかわり**

**①　あなたにとって放射線安全活動上の“トップ”は誰ですか？(複数回答可)**

事業所長 (社長・学長・院長　　等)

部門の長 (部長・学部長・研究科長・施設長・工場長・センター長　　等)

放射線取扱主任者

あなたの上司

その他( )

**②　あなたにとって放射線安全活動上の“リーダー” は誰ですか？(複数回答可)**

事業所長 (社長・学長・院長　　等)

部門の長 (部長・学部長・研究科長・施設長・工場長・センター長　　等)

放射線取扱主任者

あなたの上司

その他( )

**③　“トップおよびリーダー”の放射線安全活動へのかかわりを望みますか？**

**①および②でチェックした項目および組織内で実際に対応する者のみ回答**

**(１：望まない ２：期待しない ３：どちらでもよい ４：期待する ５：望む)**

事業所長 (１２３４５)

院長 (１２３４５)

学長 (１２３４５)

学部長 (１２３４５)

研究科長 (１２３４５)

社長 (１２３４５)

部長 (１２３４５)

施設長 (１２３４５)

工場長 (１２３４５)

センター長 (１２３４５)

放射線取扱主任者 (１２３４５)

あなたの上司 (１２３４５)

その他( ) (１２３４５)

**④　“トップおよびリーダー”は放射線安全活動にかかわってますか？**

**①および②でチェックした項目および組織内で実際に対応する者のみ回答**

**(１：０回　　２：数年間に１, 2回程度　　３：数か月に1,2回程度　　４：数週間に1, 2回程度　　５：毎日)**

事業所長 (１２３４５)

院長 (１２３４５)

学長 (１２３４５)

学部長 (１２３４５)

研究科長 (１２３４５)

社長 (１２３４５)

部長 (１２３４５)

施設長 (１２３４５)

工場長 (１２３４５)

センター長 (１２３４５)

放射線取扱主任者 (１２３４５)

あなたの上司 (１２３４５)

その他( ) (１２３４５)



**⑤　問題等を報告する仕組みの充実度 (満足度)をお答えください。**

所属するグループ内への伝達のしやすさ (１２３４５)

所属するグループ内への伝達内容浸透までの時間 (１２３４５)

この場合のグループの人数　　　(　　　　　)人

組織全体への伝達のしやすさ (１２３４５)

組織全体への伝達内容浸透までの時間 (１２３４５)

この場合のグループの人数　　　(　　　　　)人

**３.放射線安全活動上の意思決定**

**①　放射線安全活動上の意思決定において，あなたが考える障害となっている項目および**

**【実現可能性】**

**【効果の程度】**

**それが改善した際の効果の程度・実現可能性についてお答えください。**

予算不足 (１２３４５) (１２３４５)

人材不足 (１２３４５) (１２３４５)

インフラ整備 (１２３４５) (１２３４５)

意思疎通のための時間確保の難しさ (１２３４５) (１２３４５)

管理者の知識不足 (１２３４５) (１２３４５)

トップの認識と姿勢が不十分 (１２３４５) (１２３４５)

その他　( ) (１２３４５) (１２３４５)

**②　放射線安全活動上の意思決定において，あなたが考える各部署等のかかわりの重要度および**

**【重要度】**

**【達成度】**

**達成度（重要度に見合うかかわりがどの程度なされているか）をお答えください。**

トップ (１２３４５) (１２３４５)

リーダー (１２３４５) (１２３４５)

実務・現場 (１２３４５) (１２３４５)

経理職 (１２３４５) (１２３４５)

経理以外の事務職（　　　　　　　） (１２３４５) (１２３４５)

周辺住民 (１２３４５) (１２３４５)

マスコミ (１２３４５) (１２３４５)

消防機関 (１２３４５) (１２３４５)

行政機関 (１２３４５) (１２３４５)

事故等に関わる外部機関（　　　　　　　　） (１２３４５) (１２３４５)

**４．放射線安全活動上の意思決定における取組み**

**①　適切な意思決定を行うために、組織 (あるいは施設) として実施されている項目**

**およびあなたが考えるその必要性の程度をお答えください。**

ボトムアップの意見も考慮に入れる仕組みがある (１２３４５)

ミーティング・委員会等で意見を共有している (１２３４５)

第三者の視点を取り入れている (１２３４５)

他部署との相互確認を行っている (１２３４５)

メールによる情報共有を行っている (１２３４５)

関係者各層から意見を収集している (１２３４５)

その他（ ） (１２３４５)

**自由記述欄　　　　コメント等ございましたらご自由にご記述ください**

|  |
| --- |
|  |

**②　放射線施設・放射線作業に潜む“危険の兆候”を探るため，組織（あるいは施設）として実施されている項目**

**およびその効果の程度をお答えください。（複数回答可）**

主観的な日々の意識確認

危険を予知し対策をとる活動・習慣　　　　例）KY活動、CAPAなど (１２３４５)

ルールを守ることを根付かせる活動・習慣　例）5S活動など (１２３４５)

緊急時対応を実効性のあるものにする活動・習慣　例）訓練など (１２３４５)

客観的な日々の意識確認

内部監査・安全パトロール・施設点検 等 (１２３４５)

再発防止・データ収集

品質管理の視点からの対策　例）ISO管理・不適合管理など (１２３４５)

ヒヤリハット収集 (１２３４５)

リスクを分析し対策をとる体制の有無　例）リスクアセスメント (１２３４５)

自己研鑽

各種研修会等への出席 (１２３４５)

再発防止・情報共有

水平展開・情報共有・トラブル・事故事例紹介 等 (１２３４５)

放射線安全委員会の設置 (１２３４５)

インセンティブ付与（見返りによる動機付け）

提案制度・表彰制度・リスクマネージャー制度 等 (１２３４５)

その他（ ） (１２３４５)

**自由記述欄　　　　コメント等ございましたらご自由にご記述ください**

|  |
| --- |
|  |

**ご協力いただき、ありがとうございました。**